



普天間中学校卒業式



別れと出逢い、重なる思いに夢を乗せ
今、新たな一步を踏み出そう



真志喜中学校卒業式

意思ある所に 道がある
僕らでめくろう 新たな 1 ページ



希望を胸に 新たな門出

市内中学校 卒業式* * *

3月11日(土)、市内中学校の卒業式が行われました。当日はあいにくの雨模様にも関わらず、多くの父母や祖父母、関係者の皆さんが会場へ足を運び、卒業生の門出を祝いました。

中学校生活でたくましく成長した卒業生は、保護者や在校生、関係者が見守る中、校長先生から卒業証書を受け取りました。

普天間中学校(校長・上江洲隆)では、卒業生(第69期生)を代表して上地完一郎さん、喜納さくらさん、佐和田真穂さん、勝連大稀さんから、在校生、仲間、先生方、保護者の方へ感謝の想いを込めた答辞が述べられ、在校生から大きな拍手がおきました。

真志喜中学校(校長・石川正信)では、卒業生(第38期生)を代表して新城裕唯さんが「3年間、楽しい学校生活を共に歩んできた友、最後まで支えてくれた先生方、今日まで、大事に育ててくれた、お父さん、お母さん、本当にありがとう。私たちは、今日、新たな一步を踏み出します」と感謝の言葉を述べました。

これまでの学校生活の思い出と新たな希望を胸に、通い慣れた母校を涙と笑顔で巣立っていききました。

